膜生物学 • 医学学術講演会

日時:平成27年12月4日(金)18時~19時30分

場所:B講義室(臨床研究棟5階)

演者: Professor Jae Bum Kim, Ph. D

Professor of Biological Sciences Institute of Molecular Biology and Genetics Seoul National University



演題: Adipose Tissue Dysregulation and Insulin Resistance in Obesity

Jae Bum Kim先生は長年に亘り、脂肪細胞機能と代謝障害の発症機構に関する研究に携わってこられ、本分野において世界をリードする数多くの成果を上げられています。脂肪組織の慢性炎症やマクロファージ機能の肥満の病態形成における役割(Diabetes 60, 2472, 2911; Diabetes 63, 3359, 2014)や肝脂肪蓄積における小胞体ストレスの関与(Hepatology 57,1366, 2013; Hepatology 60, 855, 2014)などについてユニークな知見を報告されています。また、最近では肥満によって脂肪組織で生じるDNAメチル化がアディポネクチン遺伝子発現の抑制等を通じてインスリン抵抗性を惹起するという新規なインスリン抵抗性の発症機構も明らかにしておられます(Nat Commun 6, 7585, 2015)。本講演会では最新のデータを含め、先生の本分野におけるお仕事をご紹介頂く予定です。奮ってご参加ください。

【コーディネーター】糖尿病・内分泌内科学部門教授 小川渉 【主催】膜生物学・医学教育研究センター 【連絡先】研究支援課研究企画係 Tel:5195 E-mail: k9shien@med.kobe-u.ac.jp